

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 公益財団法人 操風会		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒703-8266 岡山県岡山市中区倉田567-1	
本票作成	部署名：事務部 業務管理課				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	医療業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山旭東病院		岡山県岡山市中区倉田567-1	
	②	岡山リハビリテーション病院		岡山県岡山市中区倉田503-1	
	③	高島西眼科（脱会済）		岡山県岡山市北区138-101	
	④	高島眼科（脱会済）		岡山県岡山市北区表町3-16-17	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度（平成 28 年度）	（令和 2 ）年度排出量	目標年度（令和 3 年度）
	5,410 t CO ₂	4,296 t CO ₂	5,139 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	（令和 2 ）年度排出量
	①	岡山旭東病院	3,559 t CO ₂
	②	岡山リハビリテーション病院	735 t CO ₂
	③	高島西眼科（脱会済）	0 t CO ₂
	④	高島眼科（脱会済）	0 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 29 年度 ～ 令和 3 年度 （ 5 箇年度）		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	（ 2 ）年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	14.0 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延べ床面積 令和2年度28.042(千㎡)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(2)年度	目標年度
		178.019 t CO ₂ /(千㎡)	153.198 t CO ₂ /(千㎡)	169.118 t CO ₂ /(千㎡)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

財団全体での今年度の原単位当たり排出量は153.163t CO₂/(千㎡)であり、基準年度からの削減実績は達成しております。対前年比でも95.8%に削減されております。ですが、今年度削減に至った大きな要因は、算定に用いた中国電力の係数が前年度0.000618から0.000561と9%程度低かった事が要因であります。実際はコロナ禍対策を通年で行った事で空調設備等に係る電力量が増大しており、原油換算値は1,879klから1,960klと増加しております。次年度はこれらの結果を熟考し、コロナ禍に合わせた運用方法で削減に努めていきたいと思っております。

【推進体制】

省エネ法に基づき、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理員の選任済みでしたが、今年度エネルギー管理員の解任、選任を行いました。
 平成29年度末に操風会より高島眼科、高島西眼科が脱会となり、令和元年度提出分より報告書から除外しております。現在は岡山旭東病院、岡山リハビリテーション病院の両院で連携を強化し、省エネ活動に取り組んでおります。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①岡山旭東病院 ②岡山リハビリテーション病院	(令和2年度実施分) ①照明設備 LEDへ順次更新 年間約120台 共用部空調 温度管理 ウォシュレット 温度管理 院内清掃業者担当 省エネ啓蒙活動 院内PC電気使用量情報発信 院内広報誌へ掲載 ②照明設備830台をLED 毎月の委員会にて電気、ガスの使用量の分析、現状把握を行い省エネ啓蒙活動の強化 (今後実施予定分) ①照明設備のLED化の継続 換気扇、24時間換気の更新 7.5kw以上の空調設備の更新 デマンド監視装置を導入し、デマンドコントロール ②共用部空調更新の検討 デマンド監視装置の導入検討

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

平成31年度(令和元年) 一般財団法人操風会 →公益財団法人操風会へ変更
 平成29年度9月 高島眼科、高島西眼科 →操風会より脱会

平成29年度9月高島眼科、高島西眼科が操風会より脱会となりました。両眼科合わせてエネルギー使用量、温室効果ガスの排出量は約1.5%程度に対して、延べ床面積は約8%を占めておりました。削減目標を原単位基準(建物延べ床面積)にしておりますので、基準年度に対して温室効果ガスの排出量としましては、-17%程度削減となっておりますが、原単位基準では-10.2%と削減率で差が出ております。このようなケースでは正当な数値の算出は難しい事が分かりました。目標年度終了時に総排出量基準への変更も含め、今後は適正な数値が出せるように検討してまいります。